

主な議案内容

平成15年の第3回定例会は、9月5日から9月19日までの15日間の会期で開催されました。

この定例会では、条例案件4件、予算案件1件、予算の認定案件2件、道路の認定案件1件、計8件が提出されました。

各議案については、それぞれ所管の常任委員会に付託され、慎重に審査の結果、各議案については、それぞれ、原案のとおり可決、認定されました。

諮問案件1件については、委員会付託を省略し、本会議において原案通り全会一致で異議がありませんでした。

また、最終日の19日、合併推進特別委員会を開催しました。

今定例会の議案等の内容は次のとおりです。

条例

豊前市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
乳幼児医療費支給制度における対象年齢が、入院に係る医療費のみ就学前までに引き上げられたためのものです。

豊前市母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
母子及び寡婦福祉法並びに、児童扶養手当法施行令の一部改正により、条項ずれを修正するためのものです。

豊前市中小企業融資金の預託に関する条例の一部を改正する条例の制定について
築上信用金庫が合併により、平成15年10月20日をもって名称を変更するためのものです。

豊前市都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について
都市計画審議会は、機能充実のために、新たに、市長の諮問に応じ国土利用その他土地利用に関する事項を調査審議するようになりました。

補正予算

平成15年度豊前市一般会計補正予算(第1号)

補正額は2億7千6百45万8千円で補正後の予算総額は11億7千3

百35万8千円です。

補正額の主なものは、八屋求菩提線道路改良事業5千9百万円、次世代育成支援対策二一ス調査費2百36万3千円、中学校部活動大会出場費補助金3百32万9千円などです。

決算の認定

平成14年度豊前市水道事業会計歳入歳出決算の認定について

業務実績等については、当年度末における行政人口2万9315人にに対し、給水人口は1万6574人で普及率56.54%、対前年度37人の増加となっております。また、年間の総配水量は195万4千トンで前年度より1万1千トン減少、使用料として計算される給水量は年間175万5千トンで前年度より2万2千トン増加しています。工事の状況は、第8期拡張工事により、配水管の総延長は、前年度に比べ、2.56km延長され152.37kmになっています。

収支計算を損益計算書でみると、本年度の純損失は1132万円となっております。これに前年度繰越欠損金4億5745万円を加算した累積赤字は4億6877万円になっています。審査の中で、市町村合併による水道企業団の負担金、今後の事業計画、赤字解消のための一般会計からの補てん等の質疑がなされ、執行部からの説明を受け、慎重に審査した結果、賛成多数で認定すべきものと決し

ました。

平成14年度豊前市東部地区工業用水道事業会計歳入歳出決算の認定について
業務実績等については、給水件数は、東部工業団地進出の企業1社、年間配水量・給水量とも6万9886トンでした。また、工事の状況は、導配水管等の総延長は前年度より1516m延長され4002mになっています。

収支計算を損益計算書でみると、本年度は198万円の利益になっています。審査の中で、今後の東部工業団地への工場進出の計画等の質疑がなされ、執行部からの説明を受け、慎重に審査した結果、全会一致で認定すべきものと決しました。

その他

豊前市道路線の認定について
吉木29号線を認定したものです。

諮問案件

9月19日の本会議で、人権擁護委員の推薦につき意見を求められ、異議ない旨答申しました。

(敬称略)

人権擁護委員の候補者

有野 美代子(永 久)新任

議案の詳しい内容について、お知りになりたい方は、議会事務局までお申し出ください。